ひだご坊

念じられ照らされて

無言の同伴者

和田英昭

<略歴>
1967年11月2日、大阪生まれ。岐阜高山教区第15組照明寺住持職。

八十代のご門徒さんが亡くなり、毎週中陰に伺い、お連れ合いさんと二人で正信偈を一緒にお勤めした。そのお宅はしばらく葬儀を出していなくて、じっくり話をしたことがなかったから、中陰をご縁に色んな話ができた。やはり、大事な方の死というのがご縁で、せっかくだからこれを機に仏法に触れていただけたらと願っている。満中陰後、一年間は月参りに来てほしいと頼まれた。

月参りの後、お茶を飲みながら、その方は二回も私につぶやいた。「お父ちゃん、一体どこに行ったんかなぁ」と。私も若い頃なら、「それはお浄土です」と言っていたかもしれない。浄土と言われて、「はい、分かりました」と頷くはずはない。自分が何も分かってもいないのに、言葉で理解させよう、納得させようと傲慢にも言い放っていただろう。相手の心中を察することもしないで。

分かるか分からんかでなく、響くか響かんかだ。

衣を着ると、勘違いして「教えてやろう」という教化者意識が出てしまう。教える、教えられる関係では決して出遇えない。「親鸞は弟子一人ももたず」の言葉の通り、宗祖は一生涯教える立場に立たず、聞く、学ぶ立場に立たれた方だ。ともに聞き続け学び続けるところに、本当に出遇える世界が開かれるのではないだろうか。

「どこに行ったんかなぁ」という言葉は、私に聞いたというより、つぶやき、自分自身への問いかけだったのかも知れない。意識しての言葉ではなく、その方の奥底に流れている、いのちそのものの「うめき声」に他ならない。真実を求めてやまない悲鳴そのものだ。

普段、日常生活に追われている私たちは、自分を見つめる時間などなく、口癖のようにただ忙しい、忙しいと言って、人生を無駄に過ごしているだけではないだろうか。生まれた意義を問う存在が人間である。

わたしは何ゆえ生まれてきた。生まれて私は何をする。ただ食い動き眠るだけなら、鳥や獣も変わらない。

人間とは、真実なる道を求めてやまない求道者だ。いのちそのものは「真実に生きたい」と願いながら、現実はそれに背く生き方しかできていない。大事な方がそのいのちをかけて、私に「あなたは、いのちいっぱい生きてますか？」という呼びかけ、問いかけをしてくださっている。その呼びかけに、「真実に生きたい」という、いのちそのものの悲鳴が感応道交しているのではないだろうか。その声なき声に、真剣に、真向きになることが、亡き人への一番の供養なのではないだろうか。深く生きる人生、それは目覚めて生きる人生に他ならない。

「お父ちゃん、一体どこに行ったんかなぁ」と聞かれて、私はこう言った。「永代経や報恩講が勤まるので、一緒にお話を聞きましょう」と。どこまでも、無言の同伴者であり続けたい。

ご坊文化芸術祭　第三幕

天空の響（モンゴル国立楽団）

テンゲル　アヤルグー
Tenrer ayaluguu

壮大なモンゴル音楽、民族楽器と歌とホーミー。
言葉や国や性別、さまざまな違いを超えて響く音楽を楽しみ、みんなで感動を分かち合いましょう！

日　時　**6月6日（火）**
午後7時開演（午後6時開場）

場　所　高山別院 本堂
（高山市鉄炮町6）

入場料　1,000円
（300席限定　前売りチケットあり）

主　催　飛騨仏教青年会（協賛 高山別院）

前売りチケットの取り扱い、お問い合せについては、高山別院事務所【0577-32-0688（受付時間午前9時～午後3時）】までご連絡ください。

阿弥陀如来坐像

寺宝館リニューアル！

この度、別院の寺宝館に新たに『紙粘土胡粉塗り彩色人形展』が加わりました。

作者は橋本君子さん（下一之町）です。種々の師範・講師資格を持ち、展覧会での受賞歴も多数。

美しく可愛らしい人形たちにぜひ会いに来てください。

開館時間　午前9時～午後3時

佐奈姫忌法要

佐奈姫（一六三三年～一六六七年）は、東本願寺第十三代宣如上人の娘で、照蓮寺宣心にわずか九歳で嫁ぎ、三十五歳の短い生涯を終えました。その墓前で法要を営み、聞法の座をもちます。

日時：6月26日（月）午後1時30分から
会場：佐奈姫墓所・松本公民館（高山市松本町）
法話：三島 多聞 別院輪番

※別院から送迎があります。現地には駐車場がありませんので、参拝される方は午後1時までに別院事務所前に集合ください。

発行　真宗大谷派　飛騨御坊真宗教化センター　〒506-0857 高山市鉄砲町6　☎0577-32-0776

特別企画

聞いてくれんさい!!
仏事の回復
― 葬式は仏事 ―

三島　多聞

「葬式」は、いつ頃から始まったのだろうか。精神医学や文化人類学で言われていますが、「葬式を始めた時から人間は人間となった」。すなわち葬式は、「人間」とともに始まったといえます。

■共同体

葬儀が始まったのは、共同体という関わりの中で生まれてきました。昔は共同体で狩りに出、田畑を耕作して共同体を作ってきた。共同体は一人ひとりの生き死にと深く関わっている。だから、「死」は一個人の死であろうと、共同体が関わる重要な儀式でした。

■まる投げ

より大きな共同体の機能を願って、現代はグローバル社会を意識した考えを大切にしていますが、逆に地域や町内や班の共同体の絆がうすれてしまった。

以前、高山市のあるフォーラムに参加したことがあります。幾度かの話し合いの後、「あなたはどんな町内にしてほしいか」の設問の結果は、「ひとりぼっちにならない町内」であった。「思いと現実、何とうらはらなことか」と考えこんだことだった。

今では、家族が亡くなっても、葬儀社にすべてをまる投げの状態です。それでも、故人が生まれてきた多くの関係によって葬儀にお参りしてきました。しかし、コロナ感染の恐れにより、お参りがお参りになっていない葬式になってしまいました。別言すれば、「葬式は人間のすることではない」ことになってしまっています。

■人間放棄

仏教徒にとって葬式は仏事です。喪主家の家族親戚は当然ながら、一般参詣者にとっても故人の「死」に自らの「生」を問い直す主体的な宗教行為です。葬儀社は各宗派に配慮することはあっても、それ以上できることではありません。ここはハッキリ認識しておかないと、「まる投げ葬式」になり、葬式は片付け仕事になり、自らも人間放棄になってしまいます。

■お通夜

お通夜とは、単に徹夜することではありません。明日になれば出棺し、火葬されます。故人の遺体があるうちに、夜を通してでも「いのち」を念仏によって思わしてもらうことを「お通夜」といいます。合掌することをただの「習慣行為」と思ってはなりません。故人のいのちと引きかえに、この手が合わさっているという事実に深く思いをいたすべきです。

お通夜は、故人の死を受け止める時間でもあります。遺体がまだ温かいうちは、死亡を認めたくない感情を、一夜かけて自分に言って聞かせ、そして目前の現実を覚悟するのです。

昔の人は、亡くなったことを「とうとう冷たくなった」と言いました。底知れず冷たくなっていく遺体に、思い及ばぬ事実を知った言葉です。そして今、生きてある「いのち」の思い及ばぬ尊さを、故人の死を通して学ぶ場が、通夜そして葬式の意味であります。思い及ばぬいのちのうめきが、南無阿弥陀仏の称名となっているのです。

次号の『ひだご坊』発行は7月1日となります。

別院定例法座
午後1時から

3日 三日のご坊

5月　講師 森　恒河 氏（秋聲寺住職）
講題「蜘蛛の糸」

6月　講師 内記　洸 氏（往還寺副住職）
講題「仏さまは、どこにましますか」

28日 親鸞聖人ご命日法座

5月　講師 野崎 尚斉 氏（西正寺住職）
講題「支えられ、見守られていることに、気づきにくい私たち」

6月　講師 三島 見らん 氏（西念寺住職）
講題「立教開宗」

ひだご坊 一口法話

URL：https://hidagobo.jp/sermon/

5月1日から6月30日の期間は下記の方々の法話を随時掲載してまいります。

・橘　出 氏（教区駐在教導）
・森 香里 氏（秋聲寺前坊守）
・池田 英作 氏（了泉寺門徒）
・宮本 美和子 氏（長圓寺門徒）

大谷婦人会 定例法座

5月11日（木）
講師
三島多聞 別院輪番

6月11日（日）
講師
三島多聞 別院輪番

いずれも午後1時から

お墓のことお気軽にご相談ください
お墓の「困った」を解決します
お墓の新設 リフォーム クリーニング 墓じまい 各種石工事
石のことなら ご相談・お見積り無料!!
株式会社 奥田石材 OKUDA
☎0577-33-9601［本社］高山市新宮町2498-1（新宮小学校前）
☎0577-32-1483［展示場・工場］高山市国府町上広瀬137-1

お仏壇のリフォーム相談受付中！
詳細はこちらへアクセス!!
お仏壇

お仏壇をキレイにして次の世代に繋げませんか？
仏壇工芸 ほりお
高山市三福寺町369-7
TEL 0577-33-6686

保険タイム
HOKEN TIME
〒506-0059
高山市下林町 916-1
※ひだしん西高校前支店となり
TEL 0577-35-1005

好評発売中!
ブックス・アイオー
「いにしえの飛騨にタイムトラベル」
田中 彰 著
TEL〇五七七－三四－七六六八

「浴室の暖ったかリフォーム」
タイル貼の寒い浴室をそのままリフォーム
当社独自の施工法で安く、早く
ユニットバスへの換えの半額以下
［断熱サッシ・暖房機取付含む］
『暖かく快適になった』と全ての方に喜ばれています
70件以上の実績有
［手摺他リフォーム工事等も承ります］
予算に合せて工事できます
御相談下さい
お見積無料
気軽にお電話下さい TEL 32-2577
高山市七日町3-102
㈱小林べニヤ リフォーム部

慈愛・共なる灯り
高山電気工事株式会社

自主出版 編集・出版までお手伝い致します
山都印刷株式会社
高山市西之一色町二丁目九〇－八
TEL〇五七七－三二－一四九五

久寿玉 KUSUDAMA
くすだま
平瀬酒造店
TEL 34-0010

印刷
4月～6月キャンペーン
名刺・20枚 1,000円～
封筒・長3クラフト 50枚 2,500円～
印刷全般、SNS広告運用、ホームページ制作、ドローン撮影、ドローン測量、農業ドローンセンシング
高山市桐生町7-150-3
有限会社 リブロ
TEL 0577-35-0350
E-mail：info@libro-ops.net

お墓の修繕
雪や凍結などで、お墓のズレ傾きなどキレイに修復します。
高山墓石店
☎090-7677-4883
〒506-0814 高山市滝町1362
https://www.takayamaboseki.com/